



乙女目線で 田辺のまちを散策♪

2月22日(土)～24日(月祝)、『甲斐みのりさんと行く乙女の田辺口マンチック案内ツアー』が行われました。上秋津のみかん農園では、みかんの品種などを聞きながら、実際に10種類以上のみかんの収穫を体験しました。最終日は、闘鶏神社でお参りをしてから、純喫茶で朝食をとり、田辺のお土産としても人気のお菓子を巡るまち歩きに出掛けました。東京から参加された方は「食べ物何でもおいしく、人も優しく、何回も訪れたいまちでした」と笑顔で話してくれました。



3月6日(金)～15日(日)、龍神村で『観燈祭』が開催されました。村内各所に燈籠が設置された他、温泉寺がライトアップされ、幻想的な雰囲気醸し出されました。



3月2日(日)、スポーツパークでキャンプを行っていた近畿大学硬式野球部とNTT西日本硬式野球部とのオープン戦が野球場で行われ、白熱した戦いが繰り広げられました。

笑顔が彩るまちのたより みんなの彩時記

きれいな花が 春の訪れを告げる

2月8日(土)～3月1日(日)、『紀州石神田辺梅林』が開園され、今年は、例年よりもとても早く開花し見頃を迎えました。開園期間中は、石神市や観梅スタンプラリー、インスタグラムフォトコンテストなどが行われました。催しでは、ご当地キャラまつりや紀州天満宮「梅花祭」、石神大感謝餅まき大会が開催され、多くの人でにぎわいました。梅林の最終日に行われた餅まき大会に訪れた方は「今年は開園期間が短くなったので少し寂しい気持ちもありますが、きれいな花を見ることができ、イベントも楽しめました」と話してくれました。



2月28日(金)～3月29日(日)、歴史民俗資料館で『現代日本刀展』が開催されました。会場には、近畿在住の刀匠の刀、太刀、直刀、短刀などの作品が一堂に展示されました。



2月28日(金)、西牟婁振興局で『寄せ植え教室』が開催されました。参加者はスカビオサやイベリス、フレスコなどの花を使い、思い思いの寄せ植えを作りました。

